

令和 6 年度

洞爺湖町全国学力・学習状況調査の結果概要

～洞爺湖町の子どもたちの学力向上を目指して～

お問い合わせ 教育委員会教育推進課(☎74-3009)

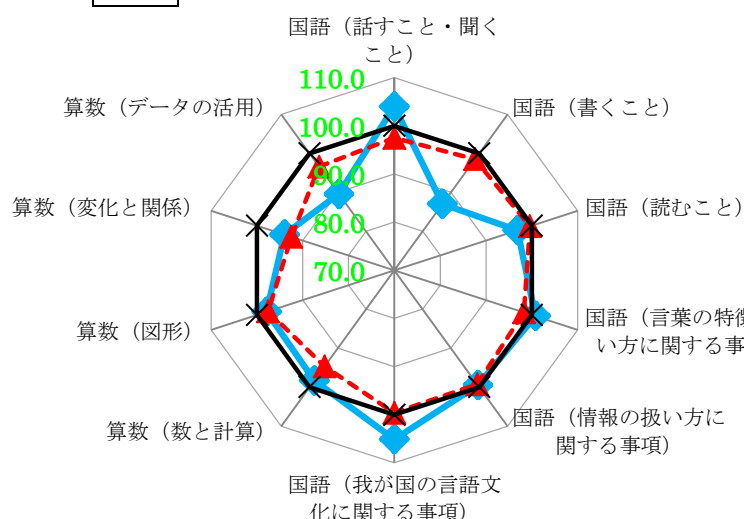
令和 6 年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。調査は、全国の小学 6 年生と中学 3 年生を対象に行われました。洞爺湖町では、小学校 3 校（37 名）、中学校 2 校（37 名）の全 5 校が参加し、国語・算数・数学の学力調査と生活・学習習慣に関する児童・生徒質問調査、学習指導に関する学校質問紙調査を行いました。学力調査の結果（平均正答率）は下記の表のとおりです。また、レーダーチャート（円形のグラフ）で学力の概要、児童・生徒質問紙調査の特徴的内容、さらに当町の学力向上対策の概要もお伝えいたします。

《各教科の平均正答率》

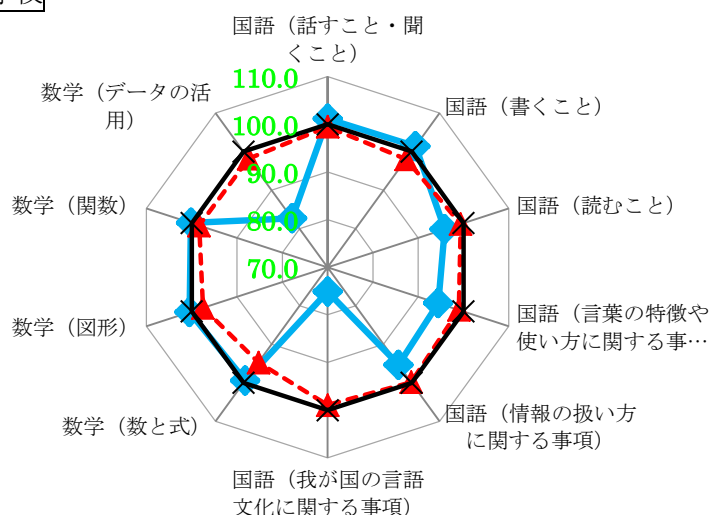
年 度		小学校・国語	小学校・算数	中学校・国語	中学校・数学
令和 6 年度	洞爺湖町	67.0	61.0	55.0	50.0
	北海道	66.8	60.6	57.6	51.0
	全 国	67.7	63.4	58.1	52.5
令和 5 年度	洞爺湖町	63	59	69	48
	北海道	66	61	69	49
	全 国	67.2	62.5	69.8	51.0
令和 4 年度	洞爺湖町	55	53	59	33
	北海道	64	61	69	49
	全 国	65.6	63.2	69.3	51.4

《教科全体の状況》

小学校



中学校



小学校の国語において、「言葉の特徴や使い方にに関する」事項と「我が国の言語文化に関する」事項、ならびに「話すこと・聞くこと」の領域において、全国及び全道を上回った。

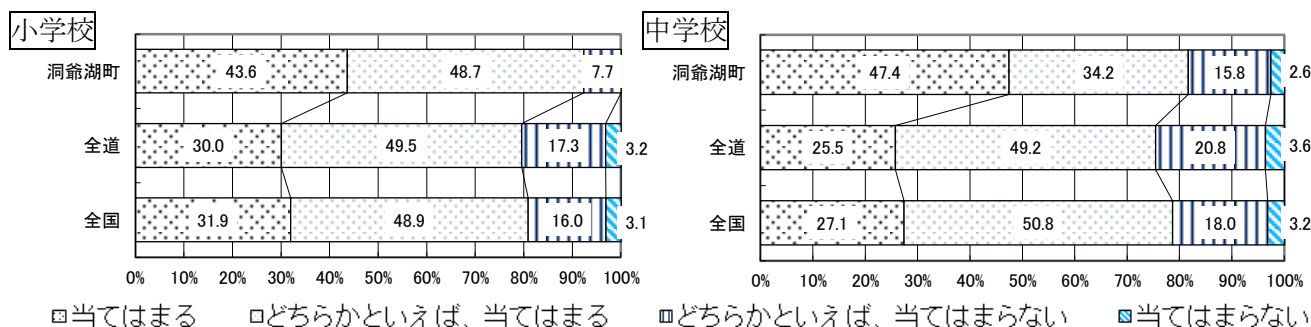
◆ 洞爺湖町内小中学校
---▲--- 北海道（公立）
—×— 全国（公立）

中学校の国語において、「話すこと・聞くこと」の領域と「書くこと」の領域において全国及び全道を上まった。また、数学において、「図形」ならびに「関数」の領域において、全国及び全道を上まった。

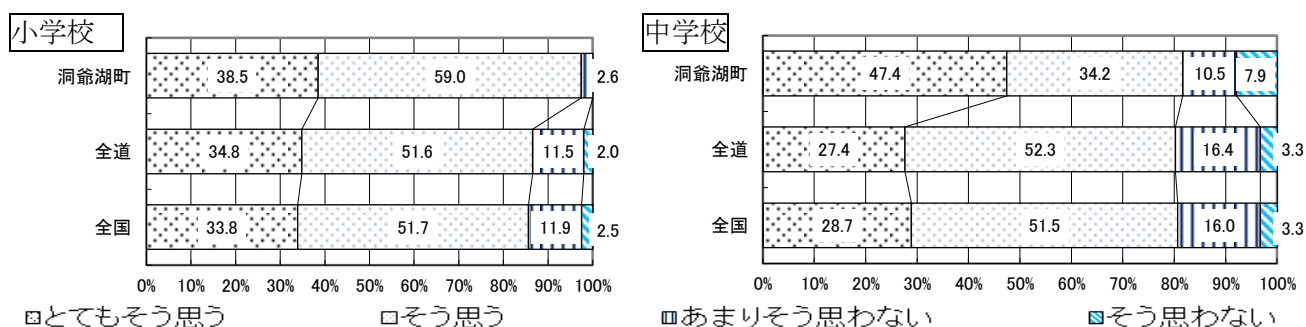
教科の領域別に全国を100とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。
(洞爺湖町の平均正答率÷全国平均正答率×100で算出)

《児童生徒質問調査の状況》

【児童生徒質問】学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

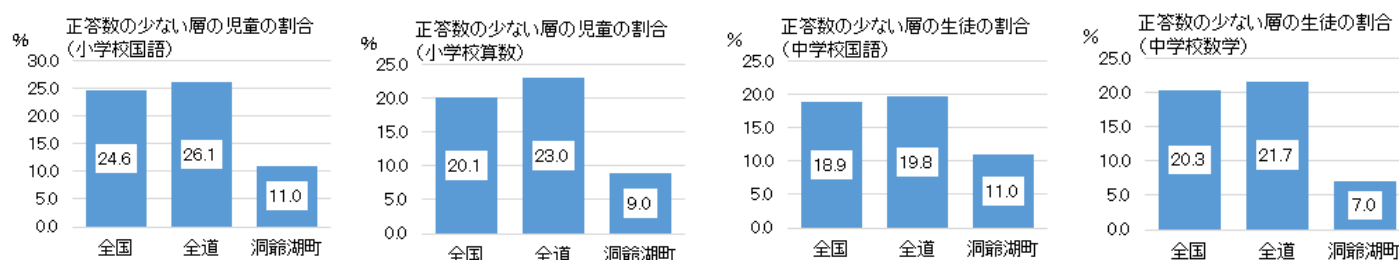


【児童生徒質問】PC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。



【分析】授業での振り返りや家庭学習の充実に向けた取組を推進したことにより、学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると回答した児童生徒の割合が全国を上回った。また、各学校において個別最適な学びの実現を目指し、AIドリルの導入や各家庭におけるWi-Fi環境の整備を促進するなど、ICTを活用した教育環境の充実と、授業等でのICTの活用を推進したことにより、PC・タブレットなどのICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると回答した児童生徒の割合が全国を上回った。

《正答数の少ない層の児童生徒の割合》



【分析】正答数の少ない層の児童生徒の割合が減少した要因として、各学校が個別指導や学習サポートの強化、また、授業改善を通じた指導方法の工夫を進めてきた成果である。今後も、児童生徒の学習状況に応じた体制を整え、個に応じた適切な支援を継続していく必要がある。

《洞爺湖町の学力向上策》

- ①個別最適な学びと協働的な学びを具現化する授業構築に向け、町独自で学力向上に関する研修活動と校内研修を連動させた取組を推進する。
- ②ICT端末を効果的に活用した授業づくりや日常的なICT端末の持ち帰りとAIドリルを活用した学習習慣の定着の取組を推進する。
- ③地域未来塾を通じた学校外における学習支援事業などの取組を継続する。